

東京都立練馬高等学校同窓会（銀杏会）

総 会

# 議 案 書

令和元年 11 月 17 日（日）

於：東京都立練馬高等学校 会議室

14：00～

同 窓 会（銀杏会）

## 次 第

### 司会および議長の選任

- |    |               |             |
|----|---------------|-------------|
| 1  | 学校長挨拶         | 丸茂 聡 (学校長)  |
| 2  | 顧問挨拶          | 伊藤 久雄 (11)  |
| 3  | 会長挨拶          | 須藤 勝 (3)    |
|    | — 黙 禱 — (1分間) | 須藤 勝        |
| 4  | 活動報告及び方針案     | 須藤 勝        |
| 5  | 会長、理事等の承認     | 黒澤 敏明 (10)  |
| 6  | 決算案及び予算案      | 黒澤 敏明       |
| 7  | 会計監査 (案) の承認  | 山下 幸雄 (3)   |
| 8  | 決算中間報告        | 黒澤 敏明       |
| 9  | 予算案           | 黒澤 敏明       |
| 10 | ホームページ担当から    | 宮鍋 和美 (28)  |
| 11 | 名簿管理について      | 須藤 勝        |
| 12 | 学校から          | 仲田 賀一 (副校長) |
| 13 | 事務連絡など        | 黒澤 敏明       |

※敬称略、( ) 内の数字は卒業期

総会後の懇親会については、参加人数が把握できないため、当日、直接皆様にお図りします。

# 1) 活動方針 (案)

## 1 同窓会活動の趣旨

東京都立練馬高等学校は、創立から半世紀を超える伝統校になってきました。昭和から平成そして令和へと、歴代校長先生をはじめと多くの教職員のご努力と、各期の生徒やの皆様のご頑張りによって、また、各期のPTAをはじめ多くの保護者の皆様や地域の方々によるご理解、ご支援により営々と伝統を築いてきた学校です。今年5月からは「令和」と元号も変わり、新しい時代を迎えました。

しかし、夏の異常な暑さ、秋の18号、19号と立て続けに襲った大型台風やその影響での異常ともいえる豪雨による風水害、河川の決壊、土砂崩れなどで日本列島ほぼ全域で甚大な被害が及んでいます。損壊した家屋も多く、犠牲になられた方々も行方不明者を含めると80名を超える死者が予想されています。この甚大な被害で家屋等を失った方々には心からお見舞い申し上げ、お亡くなりになられた方々のご冥福を心から祈りたいと思います。この異常気象は、今後とも決して他人事とは思えません。いつ私たちの身の上にも襲いかかるか分からないからです。

こんな時だからこそ、絆で結ばれた結束力のある人の輪が必要なのではないのでしょうか。母校の校章にちなんだ「银杏会」の名称で愛されてきた私たちの同窓会も、学校の発展と共に活動を続けてきましたが、会の諸般の事情と、伊藤前会長をはじめ役員の方々の積年の蓄積疲労やご家庭の事情などもあり、2007年(平成19年)9月22日の前会長の「银杏会活動休止のお知らせ」という宣言以来、10年あまりの長きにわたり、休眠状態になっておりました。やむを得ない事情だったと思います。伊藤前会長が10年を遙かに超える期間、银杏会を支えてこられたことに深く敬意を表し、感謝したいと思います。このご功績を忘れることはできません。

でも、その間にも卒業生が10回も出ております。また、各期の卒業生が独自にクラス会や同期会などを行い、旧交を温めてきたと伺っております。そういう方々のよりどころとなる同窓会の存在が必要ではないかと痛感し、昨年度に再出発致しました。これは在校生の方々にとっても、伝統のある银杏会の復活となり、卒業後の心のよりどころとなり、勇気と誇りを持って頂けるのではないかと思います。

現在、1期生の方は72歳を迎えようとされています。年代の壁を取り払い、交流できることは卒業生にとって相互に有益であり、喜ばしいことと思われまふ。本校がこの地に校舎が建ったのは、3期生の入学と同時でした。その意味

では、1～3期の卒業生は伝説の語り部です。後輩に語り継ぐ使命もあると思います。また、近年の卒業生は、現役の高校生諸君の憧れの先輩です。各クラス、各期だけで固まるのではなく、同窓会総体で持続可能な銀杏会となれるよう、理事会等で工夫し、ホームページなどで皆様にお知らせして参ります。

## 2. 2020（令和元）年度の活動方針

一昨年に再出発した銀杏会も、早くも2年目を迎えようとしております。2019（令和元）年11月17日（日）、再建2回目の総会の開催となりました。有意義な総会となるよう、皆様のご協力とご支援をお願い致します。

この総会後には、年内にこの3月卒業の在校生に趣旨を説明するとともに、保護者宛のお知らせを配布して、入会のお誘いを致します。また、クラス2名ずつのクラス幹事も決めて頂けるように促したいと思っております。

さらに、乏しい財政ではございますが、卒業式には銀杏会から卒業生一人一人に入会の可否を問わず記念品を贈呈する予定です。銀杏会としても卒業を祝う気持ちを表明するためです。

活動報告でも申し上げますが、学校との連携、在校生への支援は、及ばずながら進めておりますが、同窓会の本分でもある会員相互の交流や活動、総会以外の催し物などができておりません。次年度には、銀杏会も創立50周年を迎えます。そこで、2021（令和2）年度には何らかの催し物を、できる範囲で行いたいと思っております。理事会などで検討して参りたいと思っておりますが、そのためには、多くの会員の知恵や寄付を含めたご支援が必要です。運営に当たる理事の増員と多くの会員のご賛同が極めて大切なのです。その意味でも、今回の総会は重要な会議となります。予算は限られており、それも歴代会員と新会員の入会費がほとんど全てでもあります。PTAにも働きかけて、精力的に新会員の入会促進を図るつもりでおります。

再建当初に活躍された小澤副会長が一身上の都合により理事を退任され、井上理事も不慮の大怪我をされて療養中となり、補充もできず、理事が少なくなって、現在は会長を含めて実質4人で運営しております。総会でも増員をご理解頂けるようにお図り致しますが、よろしくご理解の程、お願い致します。

そのため今は、大きなことはできませんが、できる範囲で会員のお力となり、学校や在校生のために微力ながら支援できるように努めて参りたいと思っております。まずは、銀杏会の持続を考えていくことが大切だと考えます。

## 2) 活動報告（案）

### 前回の総会以降の主な活動、動向報告

2018年11月2日 53期生入会案内の働きかけ。（入会者107名）

- 2018年 11月 26日 理事会開催
- ・ ホームページのサーバー移転
  - ・ 総会準備について
  - ・ 新入生向け「加入同意書」を検討
- 2018年 12月 ホームページのサーバー移転
- 2019年 1月 19日 総会開催（議案書が承認される）
- 2019年 3月 8日 クラス幹事に委嘱状交付（会長）
- 2019年 3月 9日 会長卒業式参列
- 卒業生に記念品（ふくさ）を贈呈
- 2019年 4月 7日 会長入学式参列
- 2018年 4月 27日 理事会
- ・ 2018年度会計監査
  - ・ 今年度の活動計画
- 2019年 5月 18日 PTA 総会に会長出席
- 卒業生の入会を呼びかける
- 2019年 5月 25日 理事会
- ・ 会報の発行及び内容の検討
  - ・ 文化祭参加の検討
  - ・ 来年度の新入生に加入同意書を検討
  - ・ 理事会参加者の交通費補助を検討
  - ・ 学校の教育支援予算の検討
- 2019年 6月 29日 PTA 運営協議会に会長出席
- 3年生保護者に同窓会入会を促す
- 2019年 7月 4日 理事会
- ・ 会報内容確認
  - ・ 文化祭参加の詳細検討
  - ・ 新入生向け加入同意書の内容確認と学校の意向
- 2019年 8月 31日 会報「銀杏の朋」第14号発行
- 2019年 9月 14日 文化祭参加（第1期からの卒業アルバム一挙展示、  
～ 15日 写真などの展示、冷たい缶飲料を無料配布
- 2019年 10月 29日 理事会
- ・ 総会の準備
  - ・ 卒業記念品の検討
  - ・ 新入生加入同意書について（実施の方向で）
  - ・ 2021年の50周年の催しについて 他
- 2019年 11月 17日 銀杏会総会 14：00～母校（予定）

#### 4) 2020 (令和2) 年度の会長及び理事について (案)

会 長	須藤 勝 (3期)	名簿管理担当兼務
副会長	黒澤 敏明 (10期)	会計担当兼務
理 事	宮鍋 和美 (28期)	HP 担当、名簿管理担当
	井上 和夫 (3期)	(負傷事故により療養のため休職中)
会計監査	山下 幸雄 (3期)	HP 担当兼務

※ 以下は、名誉役職として会則により総会での承認不要です。

顧 問	伊藤 久雄 (11期)	前会長
名誉会長	丸茂 聡	学校長
名誉副会長	仲田 賀一	副校長

#### 5) 会計報告 (案) 及び予算案

別紙1「決算 (案) 及び (予算案)」をご覧ください。

#### 6) 会計監査報告

#### 7) その他、事務連絡など

なお、別紙資料は、

資料1「決算案及び予算案」、

資料2「银杏会会則」